

こくぶんじ 国分寺市議会だより

No.200

発行 平成24年
4月15日

編集・発行／国分寺市議会 〒185-8501 国分寺市戸倉一丁目6番地1 ☎(042)325-0111(代表)

国分寺市議会だよりは200号を迎えました

国分寺町から国分寺市へ

市制施行当時から平成に至る国分寺市の風景を
市議会だより1面写真からご紹介します。



市議会報1号
昭和40年6月1日号
国分寺市庁舎



市議会報18号
昭和44年12月15日号
工事進む武蔵野線



議会だより47号
昭和52年1月31日号
国分寺駅南北自由通路を！



議会だより50号
昭和52年11月1日号
一日も早い下水道の完成を！



市議会だより100号
平成2年1月5日号
本多児童館主催のジャンボかるたとり



市議会だより117号
平成5年5月1日号
特別快速が停車し便利になった国分寺駅



市議会だより150号
平成12年2月1日号
国分寺市消防団出初式



市議会だより159号
平成14年5月1日号
JRトンネル地下水を姿見の池へ

市議会だより200号記念特集号 議長あいさつ

市民に信頼される 議会にむけて

井 沢 邦 夫



昭和40年6月に国分寺市議会報として第1号を発行してから、約47年の歳月を経て、この度国分寺市議会だより第200号の記念特集号を発行することとなりました。

この間、国分寺市を取り巻く環境は大きく変わり、特に近年国内外の社会経済環境は激変いたしました。国内だけでもリーマンショック後の経済低迷による税収減、少子高齢化社会の急速な進展に伴う社会保障の増大など国・地方とも厳しい財政状況が顕著になりました。その様な状況下、地方への権限委譲・財源移譲など中央集権から地方分権への

政治の流れの中で地方自治の重要性が益々高まってきております。

特に市政に関しては市民に直結する複雑多岐にわたる様々な課題が増加してきており、議員については個々人の専門性や幅広い知識が求められ、議会においては詳細かつ慎重な審議が必要とされています。

昨年3月11日に起きた千年に一度という東日本大震災は、国はもちろんのこと地方自治体のあり方や役割が如何にあるべきかを改めて問うこととなりました。私たちは災害等いざという時に住民を守らなければならない、そして守れ

るのは、一番身近な存在の市町村であることを痛感させられました。国分寺市も災害に強いまちづくり、市民の安心・安全を最優先としたまちづくりを行わなければなりません。

今回の震災で被災された方々には、あらためて心よりお見舞い申し上げるとともに、一日も早く生活再建が行えるよう切望いたします。また原発事故による放射能の影響で避難を余儀なくされている方々には、早く安心してふるさとの地に帰れるよう祈念いたします。

ご承知の通り、市議会の果たさなければならない役割は、「地方自治体の最終意思決定機関」であり「住民の立場からの行財政運営の監視」であります。市民から選挙で選ばれた議員は、議会における活動のほか市民と行政を繋ぐパイプ役など様々な役割を、また議会は、「議会の活性化」や「開かれた議会」を市民から求められています。

国分寺市議会は、今後とも更なる議会改革を進め、市民の皆さまから一層信頼される市議会となりますよう努力してまいります。